

鹿児島大学教養部数学談話会

第 8 0 回を祝して

平成 6 年 7 月 1 3 日

鹿児島大学教養部「数学談話会」をふりかえって

昭和51年度(1976)から当数学教室でお世話している「数学談話会」は、回を重ね18年を経て80回目を迎えました。数学の多方面にわたる話題を提供して頂いた講師の諸先生、毎回お集まり下さいました学内外の数学の先生方、談話会を企画して下さいました教養部数学教室の先生方(筆者を除く)、そして連絡事務を担って下さった歴代の教室事務職員の方々等、談話会を支えて下さったすべての方々に心よりお礼申し上げます。

当教室では主任を中心に各種の任務分担をきめ、この1つとして談話会係をおいます。周囲から”新しく〇〇先生が赴任されました”、”◎◎先生が集中講義にみえます”等の講師情報を談話会係に伝え、実際の企画は係りに無理のない範囲で一任しています。談話会が長続きしている秘訣はこの単純な仕組みにあるのではと思っています。

さて、橋口・坪井両先生による談話会記録を拝見しますと、いろいろ思い出があります。昭和53年以来13回にわたる川尻信夫先生(東海大学)の数学史シリーズは談話会の大きな支えになっていることが伺えます。「ナポレオン」の差し入れや「談和会」を楽しく盛り上げて下さったことを含め、川尻先生にはあらためてお礼申し上げます。

ここで、談話会記録から読みとれるデータを紹介しておきます。昭和51年から60年までの10年間の講演者数の内訳は学内・学外ほぼ同数ですが、昭和61年以降は学外者が圧倒的に多くなり、外国人研究者も加わります。開始以来先月の第81回(6月22日)までの講演者人数内訳は

・学内 … 27 ・学外 … 48 ・外国人 … 6 合計 81

であり、学内:学外=1:2 となっています。一方、暦年度別の回数をみますと、多い方は平成の御代になった年の8回が最高、次は昭和63年・平成4年の7回とつづきます。また、少ないのは昭和60年の1回(川尻先生)です。

ご承知のように、今、鹿児島大学でも「教養部廃止」を含む改革議論が進行中であり、この間、筆者も議論に巻き込まれ数学研究は勿論、談話会とも全く疎遠な状態です。当数学科は理学部数学科と合体し、新理学部数学科に移行する案が検討されています。組織がどのように再編されましても、「数学談話会」+「談和会」は継続させたいものです。

今後とも関係者の一層のご協力ご支援をお願い致します。

平成6年7月

教養部数学科 酒井 幸吉

- 第1回 昭和51年6月3日(木) 17:00~18:00 於 教養部6号教室
宮嶋公夫(教養部)
コンパクト複素多様体の埋め込みについて
- 第2回 昭和51年6月10日(木) 17:00~18:00 於 教養部6号教室
前橋敏之(熊本大・理)
複素構造と環の2次拡大
- 第3回 昭和51年7月15日(木) 17:00~18:00 於 教養部6号教室
一柳宣男(教育学部)
Symmetric spaces の代数的理論
- 第4回 昭和51年10月28日(木) 17:00~18:00 於 教養部6号教室
伊藤光弘(東教大・理)
On curvature properties of Kähler C -spaces
- 第5回 昭和52年2月4日(金) 16:30~ 於 教養部6号教室
酒井幸吉(教養部)
Amenability について
- 第6回 昭和52年2月24日(木) 16:30~ 於 教養部6号教室
中野茂男(京大数理研)
On weakly one-complete manifolds
- 第7回 昭和52年5月19日(木) 17:00~18:00 於 教養部6号教室
黒川隆英(教養部)
ポテンシャル論におけるトポロジーについて
- 第8回 昭和52年9月2日(金) 17:00~18:00 於 教養部6号教室
臼井三平(京大・理)
On numerical positivity of ample vector bundles with additional condition
- 第9回 昭和52年9月16日(金) 17:00~18:00 於 教養部6号教室
大和 元(理学部)
Estimable parameter のベイズ推定
- 第10回 昭和53年1月20日(金) 17:00~18:00 於 教養部4号館第2資料室
枝松 孝(日大・理工)
可換環の non-unitary dual

- 第11回 昭和53年7月5日(水) 17:30~19:00 於 教養部4号館6号教室
近藤正男(教養部)
時系列解析について - 自己相関係数のノンパラメトリック推定法 -
- 第12回 昭和53年7月14日(金) 16:30~18:00 於 教養部4号館6号教室
川尻信夫(東海大・理)
幕末におけるヨーロッパ数学意識の摂取について - 高野長英と内田五郎について -
- 第13回 昭和54年6月28日(木) 17:00~ 於 教養部4号館6号教室
尾関憲太郎(県立短大)
Convenient category について
- 第14回 昭和54年7月13日(金) 16:00~ 於 教養部4号館6号教室
川尻信夫(東海大・理)
数学分類の歴史について - 数学史研究のひとつの立場 -
- 第15回 昭和55年6月12日(木) 16:00~ 於 教養部4号館6号教室
坪井昭二(教養部)
通常特異点をもつ代数曲面の解析的族について I
- 第16回 昭和55年6月19日(木) 16:00~ 於 教養部4号館6号教室
坪井昭二(教養部)
通常特異点をもつ代数曲面の解析的族について II
- 第17回 昭和55年7月15日(火) 16:00~ 於 教養部4号館6号教室
川尻信夫(東海大・理)
徳川期の日本人によるヨーロッパ数学的自然学の本質の理解について
- 内田五郎と田村聖賢 -
- 第18回 昭和55年10月22日(水) 17:00~ 於 教養部4号館6号教室
植村哲郎(教育学部)
数学教育について
- 第19回 昭和56年3月17日(火) 17:00~18:00 於 教養部4号館9号教室
黒岩崇久
共変原理と Yang-Mills 理論
- 第20回 昭和56年5月20日(金) 17:00~18:00 於 教養部4号館9号教室
山内一也(教養部)
共形変換と射影変換

- 第21回 昭和56年6月12日(金) 17:00~18:00 於 教養部4号館9号教室
倉本義之(教育学部)
代数曲面の対数的多様数について
- 第22回 昭和56年7月14日(火) 16:00~17:00 於 教養部4号館9号教室
川尻信夫(東海大・理)
応用数学のひとつの源流について
- 第23回 昭和56年11月6日(金) 17:00~18:00 於 教養部4号館9号教室
小柴洋一(教養部)
Orders of inseparability について - Weil: Foundations とはどんな本か -
- 第24回 昭和57年1月29日(金) 17:00~18:00 於 教養部4号館9号教室
酒井幸吉(教養部)
不変測度に関する Neumann 問題について
- 第25回 昭和57年5月21日(金) 17:10~18:10 於 教養部4号館9号教室
厚見寅司(理学部)
組合わせ論(デザインについて)
- 第26回 昭和57年7月16日(金) 16:00~17:00 於 教養部4号館9号教室
川尻信夫(東海大・理)
マテオリッチの幾何の定義について
- 第27回 昭和57年10月29日(金) 17:10~ 於 教養部4号館9号教室
木村良夫(神戸商大)
線型代数におけるスライド教材について
- 第28回 昭和58年1月28日(金) 17:10~18:10 於 教養部4号館9号教室
中島正治(理学部)
微分方程式の数値解法について
- 第29回 昭和58年3月1日(火) 16:00~ 於 教養部4号館9号教室
三井文武(京大数理研)
計算機による数式計算について
- 第30回 昭和58年5月27日(金) 17:10~18:10 於 教養部4号館9号教室
磯川幸直(教育学部)
時系列解析におけるランダム・サンプリングの問題について

- 第31回 昭和58年7月14日(木) 16:00~17:00 於 教養部4号館9号教室
川尻信夫(東海大・理)
微積分学の成立 - d'Alembert の役割 -
- 第32回 昭和58年11月25日(金) 17:10~18:10 於 教養部4号館9号教室
黒川隆英(教養部)
Beppo Levi 関数と Potential 関数について
- 第33回 昭和59年1月20日(金) 17:10~18:10 於 教養部4号館9号教室
友枝謙二(大阪工大)
A numerical approach for some nonlinear diffusion equations について
- 第34回 昭和59年7月13日(金) 17:00~18:00 於 教養部4号館9号教室
川尻信夫(東海大・理)
微分積分学形成期における発見的方法について
- 第35回 昭和60年7月12日(金) 16:00~17:00 於 教養部4号館9号教室
川尻信夫(東海大・理)
バローにおける微分積分学の基本定理の原型について
- 第36回 昭和61年3月20日(木) 16:00~17:00 於 教養部4号館9号教室
中野茂男(京大数理研)
Extension of holomorphic functions with growth condition
- 第37回 昭和61年4月10日(木) 16:00~17:00 於 教養部4号館9号教室
Shaul R. Foguel (Hebrew Univ. of Jerusalem)
Harris type Markov operators
- 第38回 昭和61年6月27日(金) 17:00~18:00 於 教養部4号館9号教室
與倉昭治(工学部)
Characteristic classes for singular varieties
- 第39回 昭和61年7月15日(金) 17:00~ 於 教養部4号館9号教室
川尻信夫(東海大・理)
ニュートンによる一般二項定理の発見について
- 第40回 昭和61年10月31日(金) 17:00~ 於 教養部4号館9号教室
赤堀隆夫(琉大・理)
解を持たない偏微分方程式について

- 第41回 昭和61年11月10日(月) 17:00~ 於 教養部4号館9号教室
大沢健夫(京大数理研)
Kähler space と Hodge spectral sequence
- 第42回 昭和62年5月21日(木) 17:00~ 於 教養部4号館9号教室
一柳宣男(教育学部)
リー群及び対称空間の一般化について
- 第43回 昭和62年6月19日(金) 17:30~ 於 教養部4号館9号教室
J. Knopfmacher (Univ. of Witwatersrand, Johannesburg)
Modules and algebras over orders in algebraic function fields over $GF(q)$
- 第44回 昭和62年11月6日(金) 17:30~ 於 教養部4号館9号教室
石原 繁(日大・文理)
理工学部における数学教育について
- 第45回 昭和63年2月12日(金) 17:30~ 於 教養部4号館9号教室
前園宜彦(理学部)
中心極限定理の精密化
- 第46回 昭和63年5月26日(木) 18:00~ 於 教養部4号館9号教室
宮嶋公夫(教養部)
Simple ベクトル束の moduli 空間について
- 第47回 昭和63年6月13日(月) 18:00~ 於 教養部4号館9号教室
赤堀隆夫(琉大・理)
The versal family of deformations of complex structures over neighbourhoods of boundaries of strongly pseudo convex domains with complex dimension 3
- 第48回 昭和63年6月23日(木) 18:00~ 於 教養部4号館9号教室
近藤正男(教養部)
時系列解析におけるロバスト推定について
- 第49回 昭和63年7月14日(木) 18:00~ 於 教養部4号館9号教室
川尻信夫(東海大・理)
ガンマ関数の起源について
- 第50回 昭和63年10月12日(水) 17:30~ 於 教養部4号館9号教室
H. W. Besuden (Univ. of Oldenburg)
西ドイツにおける幾何教育の現状

- 第51回 昭和63年11月25日(金) 17:30～ 於 教養部4号館9号教室
長岡亮介(津田塾大)
解析学の厳密化とフランス革命
- 第52回 平成元年2月3日(金) 17:30～ 於 教養部4号館9号教室
芥川一雄(都城高専)
リーマン計量の変形について
- 第53回 平成元年3月2日(木) 17:30～ 於 教養部4号館9号教室
愛甲 正(理学部)
接バンドル上のある $D(GL(n,R))$ -構造 の無限小自己同型について
- 第54回 平成元年3月17日(金) 17:30～ 於 教養部4号館9号教室
北川正一(鹿児島高専)
鏡映群不変なテータ関数について
- 第55回 平成元年3月23日(木) 17:00～ 於 教養部4号館9号教室
多田 実(Georg-August-Universität, Göttingen)
スタイン多様体の族の covering について
- 第56回 平成元年5月18日(木) 17:30～ 於 教養部4号館9号教室
青山 究(理学部)
Some extensions of built-upness on system of fundamental sequences
- 第57回 平成元年6月9日(金) 17:30～ 於 教養部4号館9号教室
梶原穰二(九大・理)
岡の原理の成立 または コホモロジーの消滅と stein 性について
- 第58回 平成元年10月11日(水) 17:30～ 於 教養部4号館9号教室
河合 徹(理学部)
ノンスタンダード・アナリシスとは
- 第59回 平成元年11月24日(金) 17:30～ 於 教養部4号館9号教室
吉田英治(鹿児島高専)
セルバーグの固有値予想について
- 第60回 平成2年1月18日(木) 17:00～ 於 教養部4号館9号教室
泊 昌孝(筑波大・数学系)
正規 K^3 曲面の重み付き次数と3次元単純 K^3 特異点について

- 第61回 平成2年4月19日(木) 17:30~ 於 教養部4号館9号教室
桂田昌紀(理学部)
素数定理について
- 第62回 平成2年6月15日(金) 18:00~ 於 教養部4号館9号教室
長岡亮介(津田塾大学)
19世紀イギリス形式学派について
- 第63回 平成2年7月12日(木) 17:00~ 於 教養部4号館9号教室
川尻信夫(東海大・理学部)
明治期学校数学のイメージについて
- 第64回 平成2年9月3日(月) 17:00~18:00 於 教養部4号館9号教室
Prof. Clint McCrory (Univ. of Georgia, U.S.A)
Gauss maps and Lagrangian singularities
- 第65回 平成2年11月29日(木) 17:00~ 於 教養部4号館6号教室
石橋 睦(鹿児島高専)
Eisensteinの公式について
- 第66回 平成3年3月27日(水) 17:00~ 於 教養部4号館9号教室
神島芳宣(熊本大・理学部)
CR — 多様体のcurvature と space form problem
- 第67回 平成3年7月2日(火) 17:00~18:00 於 教養部4号館9号教室
梶原壤二(九州大・理学部)
Macintosh を用いての学部教育と私の研究
- 第68回 平成3年7月11日(木) 17:00~18:00 於 教養部4号館9号教室
川尻信夫(東海大・理学部)
中国経由の「幾何」の性格について
- 第69回 平成4年1月23日(木) 17:00~18:00 於 教養部4号館9号教室
中嶋眞澄(鹿児島経済大)
二次元球面上の点列の漸近分布
- 第70回 平成4年1月27日(月) 17:00~18:00 於 教養部4号館9号教室
今野一宏(九州大・教養部)
一般型曲面の地誌学

- 第71回 平成4年3月26日(木) 17:00~18:00 於 教養部4号館9号教室
村上 浩(鹿児島高専)
ある Z_p -拡大に関連したガロア群の分解について
- 第72回 平成4年7月11日(土) 16:30~17:30 於 教養部4号館9号教室
鹿野 健(岡山大・理学部)
一様分布列の話題から
- 第73回 平成4年7月16日(木) 17:30~18:30 於 教養部4号館9号教室
西山 豊(大阪経済大学)
電子体温計の研究に関わって
- 第74回 平成4年10月28日(水) 17:00~ 於 教養部4号館9号教室
Prof. G. Wüstholz (フュリヒト 連邦工科大学)
Linear forms in logarithms
- 第75回 平成4年12月8日(火) 17:00~18:00 於 教養部4号館9号教室
大久保幸夫(鹿児島経済大学)
ある種の数列のDiscrepancy の評価
- 第76回 平成5年7月15日(木) 17:00~18:00 於 教養部4号館9号教室
川尻信夫(東海大・理学部)
東北地方におけるヨーロッパ数学受容の一断面
- 第77回 平成5年11月18日(木) 17:15~ 於 教養部4号館9号教室
山田光太郎(熊本大・教養部)
Surfaces of constant mean curvature 1 in the hyperbolic space
- 第78回 平成5年11月25日(木) 17:30~ 於 教養部4号館9号教室
Prof. Jean-Paul Brasselet (Director of CIRM, Marseille, France)
Motivations about intersection of cycles
- 第79回 平成6年1月28日(金) 17:15~ 於 教養部4号館9号教室
金子譲一(九州大・教養部)
セルバーグ積分
- 第80回 平成6年4月28日(木) 17:30~ 於 教養部4号館8号教室
宿久 洋(理学部)
多次元尺度解析法について

第81回 平成6年6月22日(水) 17:45~18:45 於 教養部4号館9号教室
長岡亮介(大東文化大学)
数学と哲学 -カントルとデデキント-

第82回 平成6年7月13日(水) 11:00~16:50 於 教養部4号館9号教室

・坪井昭二(教養部) 11:00~12:00

On mixed Hodge structures -Structures of cohomology
reflecting the geometry of algebraic varieties-

・大本 亨(理学部) 14:30~15:30

Characteristic classes for isotropic mappings with
open Whitney umbrellas

・Lars Ernström (MIT, 京大数理研) 15:50~16:50

MacPherson Chern classes and applications

鹿児島大学教養部数学談話会第60回を祝して

教養部の数学談話会が今回で60回を迎えられるという。この機会にその記録をまとめてみた。ここ10数年の教養部数学教室における活発な研究活動の歴史がうかがわれて、頼もしいかぎりである。今後ますますのご発展を期待したい。

この談話会には前史がある。小柴洋一・酒井幸吉両氏の発案により、次のような申合せで会員制の談話会が昭和47年7月15日に発足した。

日 時 奇数月の第3土曜日午後2時より 講演 及び tea
会 場 教養部数学教室4階講義室（現教養部理系実験研究棟）
会員資格 輪番で自分で講演するか又は講演者を会員外から連れてくること
講演内容 最近自分が掛かり合いをもったか又は現在掛かり合いをもっている
話題について素人にもよく分かるように丁寧に話すこと

第1回は発案者の一人小柴洋一氏が担当し、出席者は次の13名であった。

学内より 教養部（小柴洋一・酒井幸吉・西山昭徳） 教育学部（一柳宣男）
理学部（厚見寅司・中島正治・橋口正夫・蓮尾 温・丸野隆明・
安田正実・大和 元・由井園静男）
学外より 鹿児島女子短期大学（豊倉ヤス子）

手元のノートによると、会は次のように開催されている。

昭和年月日	講 師	題 目
47. 7. 15	小柴洋一	代数幾何の昔のはなし
47. 9. 16	一柳宣男	リー群の exponential について
47. 12. 23	中島正治	常微分方程式の数値解について
48. 1. 20	橋口正夫	最近出会った妙な偏微分方程式
48. 6. 23	坪井昭二	複素解析多様体の複素構造の変形

.....

参加者は会を追うごとに増えて盛会であったが、その後のことは記録にない。

やがて、談話会を公開の組織だったものにしようということになり、その第1回が昭和51年6月3日に宮嶋公夫氏の担当で行われ、現在に至っている。

次はその記録で、いただいた『談話会案内』に従って回数・日時・場所・講師・題目の順に記した。その案内には回数や年号の記入されていないものもあり、また昭和60年に微笑ましい回数の乱れがあったりして、必ずしも正確ではないかもしれないが、お気づきの点がおありの方は、是非ご教示いただきたい。この記録はフロッピーディスクに入っているのですぐに修正できると思う。

案内は、最近ではワープロによる美しいものが届くようになったが、最初の頃は手書きで世話人のお人柄がしのばれて楽しい。案内の用語も、「講師」は最初の頃は「話す人」となっていて、やがて「講演者」となり、最近では「講師」に定着した。「題目」も最初の頃は「題」、「演題」などが使われていたが、最近では「題目」に落ち着いている。

講演終了後は熱心な質疑応答が行われ、それから近くの一杯飲屋に繰り出して、講師をかこんで（講師には会費免除の恩典あり）数学談義に夜のふけるのを忘れるのが常である。

平成2年4月19日

理学部 橋口正夫

〔後記〕

このたび、記録をまとめるにあたっては、第 60 回談話会の際に、理学部の橋口先生が作成してくださいました記念パンフのフロッピー・ディスクを、そのまま利用させていただきました。また、第 60 回 談話会記念パンフにお寄せいただいた橋口先生の一文は、この談話会の前史に触れておられますので、参考までに、ここに再録することにしました。橋口先生には、重ね重ね厚くお礼申し上げます。

なお、これまでの「談話会案内」の「回数」の通し番号は、途中、…第 33 回、第 34 回、第 33 回、第 35 回… という乱れがあった関係上、第 35 回以降、実際の回数よりも 1 回ずつ少なくなっておりましたが、今回、この点を修正し、正しい通し番号に直してあります。この点、特にここに記しておきたいと思います。従って、次回の談話会は第 83 回となります。
(坪井記)